



<クレジットカード>

首都圏の女性310人に、クレジットカードを持っているかを聞いたところ、「持っている」97.4%、「持っていない」2.6%となり、クレジットカードを持っている人が圧倒的だった(グラフ)。

【所有しているクレジットカード】 クレジットカードを持っている人のみ回答

所有しているクレジットカードの枚数は、「3枚」26.8%、「5枚」22.8%、「6枚以上」16.8%と続き、平均は4.1枚(グラフ)。34歳以下は「3枚」、35歳以上は「6枚以上」が最も多かった。年代ごとの平均を見ると、20代は3.7枚、30~34歳は3.9枚、35歳以上は4.5枚となり、年代が上がるほど所有枚数の平均が高くなった。

所有しているクレジットカードの種類(発行会社)は、「セゾンカード」53.5%、「JCBカード」33.1%が多く、次いで「T S U T A Y A」19.7%、「三井住友VISAカード」19.1%と続く(グラフ)。どの年代においても「セゾンカード」が最も多く、35歳以上では62.0%となった。

【最もよく使うクレジットカード】 クレジットカードを持っている人のみ回答

所有しているクレジットカードのうち、最もよく使うクレジットカードを聞いたところ、「セゾンカード」16.6%、「JCBカード」9.8%、「三井住友VISAカード」9.2%と続く(グラフ)。20代は「ルミネ」、30歳以上は「セゾンカード」が最も多かった。

また、最もよく使うクレジットカードの提携先国際ブランドを聞いたところ、「VISA」62.5%が最も多く、次いで「JCB」23.3%、「MasterCard」10.8%と続く(グラフ)。どの年代においても「VISA」が最も多かった。

最もよく使うクレジットカードをメインカードにしている理由を聞いたところ、「年会費が無料」31.0%、「よく買い物をする店で使える・特典がある」19.9%、「航空会社のマイルが貯まる」18.9%と続く(グラフ)。20代は「よく買い物をする店で使える・特典がある」、30歳以上は「年会費が無料」が最も多かった。また30~34歳では「ポイントの還元率が高い」が他の年代に比べ多かった。

【参考にした情報源】 クレジットカードを持っている人のみ回答

クレジットカードを作るときに、参考にした情報源は、「友人知人・家族などのクチコミ情報」31.3%が最も多く、次いで「パンフレット・チラシ・ポスター」16.8%、「店頭スタッフからのお勧め」15.2%となった(グラフ)。どの年代においても「友人知人・家族などのクチコミ情報」が最も多かった。また、「店頭スタッフからのお勧め」は若い年代ほど多くなった。

加入の際に参考にするクチコミ情報として話したり、聞いたことのある情報は、「年会費が無料」57.2%、「ポイントの還元率が高い」33.9%、「ポイントで交換できる商品が良い」29.8%となった(グラフ)。どの年代においても「年会費が無料」が最も多かった。20代では「ポイントで交換できる商品が良い」、30~34歳は「ポイントの還元率が高い」が他の年代に比べ多かった。

シティリビング オフィスで働く女性のための情報紙。一流企業で働くOLとのコミュニケーションを最も効率よく実現するためのマルチアプローチを展開しています。

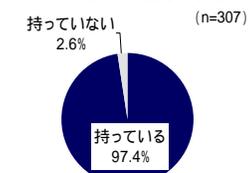
(シティリビングについて詳しくは <http://cityliving.jp/>)

リビングくらしHOW研究所 女性の意識と行動を分析・研究する、リビング新聞グループのマーケティングカンパニーです。あらゆる消費の中心に存在する女性生活者と、より深く、効果的なコミュニケーションを実現するための情報を発信しています。

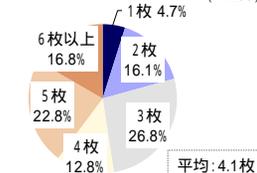
ウェブサイト <http://www.kurashihow.co.jp>

問い合わせ TEL03-5216-9420 FAX03-5216-9430

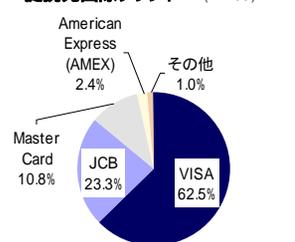
(グラフ) クレジットカードを持っているか (n=307)



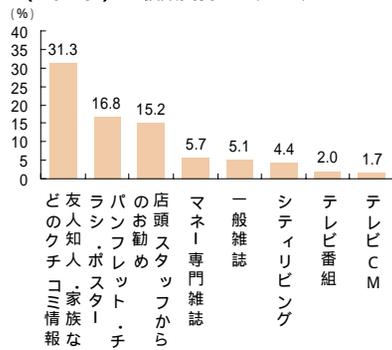
(グラフ) <クレジットカードを持っている人>持っている枚数 (n=298)



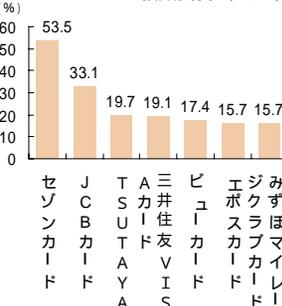
(グラフ) <クレジットカードを持っている人>最もよく使うクレジットカードの提携先国際ブランド (n=296)



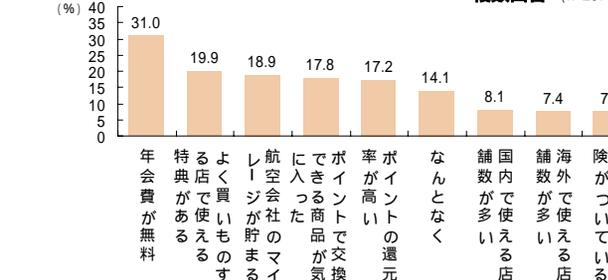
(グラフ) <クレジットカードを持っている人>クレジットカードを作るとき参考にした情報源 (上位8位) 複数回答 (n=297)



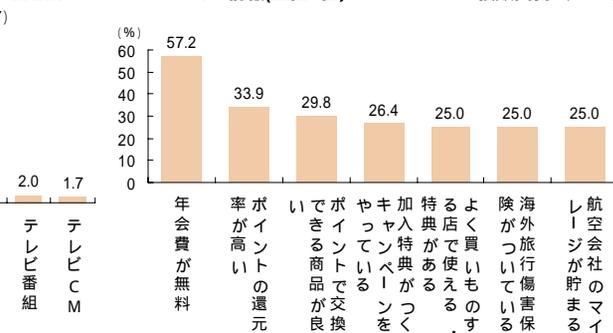
(グラフ) <クレジットカードを持っている人>持っているカードの種類(上位8位) 複数回答 (n=299)



(グラフ) <クレジットカードを持っている人>最もよく使うクレジットカードをメインカードにしている理由(上位8位) 複数回答 (n=297)



(グラフ) <クレジットカードを持っている人>加入する際に参考にするクチコミ情報として話したり、聞いたことのある情報(上位8位) 複数回答 (n=292)





クレジットカードの国際ブランドのイメージ

クレジットカードを持っている人のみ回答、フリーアンサーのキーワードをカウント(上位5位)

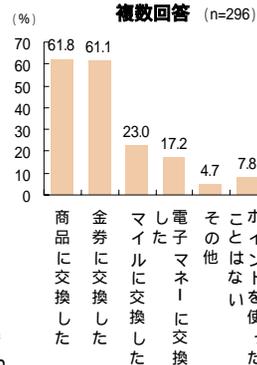
- VISA**
「使える」(117件) / 「どこでも」(70件) / 「世界・世界中」(43件) / 「海外」(24件) / 「多い」(21件)
- MasterCard**
「使える」(56件) / 「VISA」(30件) / 「どこでも」(23件) / 「海外」(22件) / 「強い」(19件)
- JCB**
「日本」(65件) / 「使える」(54件) / 「ディズニー(ランド)」(各43件) / 「国内」(40件)
- Diners Club**
「知らない」「わからない」(各25件) / 「イメージ」(24件) / 「高級」(22件) / 「持つ」「人」(各16件)
- American Express**
「高級」(50件) / 「高い」(40件) / 「年会費」「金持ち・セレブ」(各24件) / 「イメージ」(23件)

クレジットカードのポイント

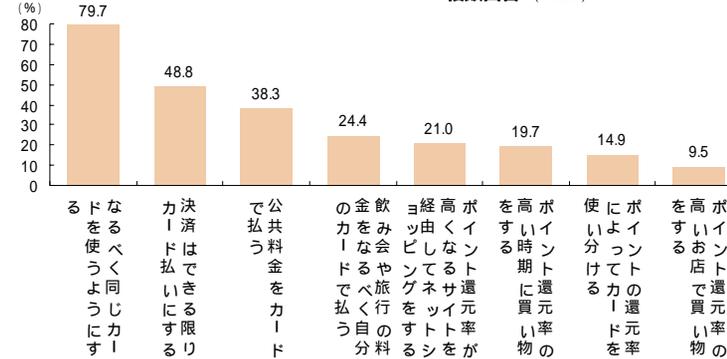
クレジットカードを持っている人のみ回答

クレジットカードのポイントで利用経験があることを聞いたところ、「商品に交換した」61.8%、「金券に交換した」61.1%が多く、次いで「マイルに交換した」23.0%、「電子マネーに交換した」17.2%となった(グラフ)。34歳以下は「金券に交換した」、35歳以上は「商品に交換した」が最も多かった。「商品に交換した」は年代が上がるほど多く、「金券に交換した」は若い年代ほど多くなった。

(グラフ) <クレジットカードを持っている人>クレジットカードのポイントで利用経験があること
複数回答 (n=296)

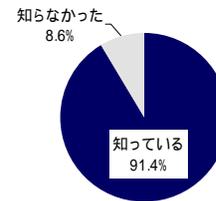


(グラフ) <クレジットカードを持っている人>クレジットカードのポイントを貯めるために努力していること(上位8位)
複数回答 (n=295)

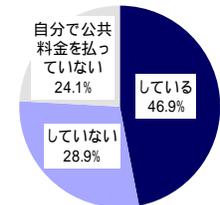


クレジットカードのポイントを貯めるために努力していることは、「なるべく同じカードを使うようにしている」79.7%が圧倒的だった(グラフ)。次いで「決済はできる限りカード払いにする」48.8%、「公共料金をカードで払う」38.3%と続く。どの年代においても「なるべく同じカードを使うようにする」が最も多かった。

(グラフ) <クレジットカードを持っている人>公共料金をカード払いにするとポイントが貯まってお得なことを知っているか
(n=292)



(グラフ) <クレジットカードを持っている人>公共料金をカード払いにしているか
(n=294)



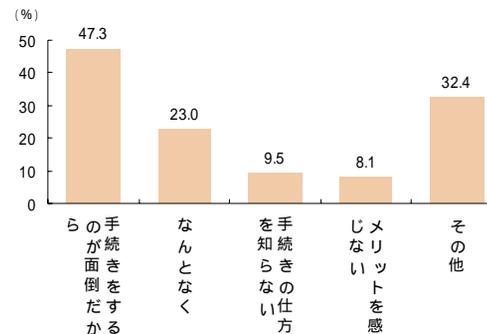
クレジットカードでの公共料金の支払い

クレジットカードを持っている人のみ回答

公共料金をカード払いにするとポイントが貯まってお得なことを知っているかは、「知っている」91.4%、「知らなかった」8.6%となり、知っている人が圧倒的だった(グラフ)。

公共料金をカード払いにしているかは、「している」46.9%、「していない」28.9%、「自分で公共料金を払っていない」24.1%となり、公共料金をカード払いしている人が5割弱となった(グラフ)。35歳以上では「していない」が33.1%と他の年代に比べて多くなった。

(グラフ) <公共料金をクレジットカードで支払わない人>クレジットカードで支払わない理由
複数回答 (n=74)



<その他回答>
通帳に記帳されないから、銀行引き落としの方が割引率が高いから、指定口座引き落としなのでカードで払えない(各3)
銀行の時間外手数料を無料にするため、情報漏洩が怖い(各2) など

シティリビング オフィスで働く女性のための情報紙。一流企業で働くOLとのコミュニケーションを最も効率よく実現するためのマルチアプローチを展開しています。
(シティリビングについて詳しくは <http://cityliving.jp/>)

リビングくらしHOW研究所 女性の意識と行動を分析・研究する、リビング新聞グループのマーケティングカンパニーです。あらゆる消費の中心に存在する女性生活者と、より深く、効果的なコミュニケーションを実現するための情報を発信しています。

ウェブサイト <http://www.kurashihow.co.jp>

問い合わせ TEL03-5216-9420 FAX03-5216-9430



【月々のクレジットカードの支払額】 クレジットカードを持っている人のみ回答

月々のクレジットカードの支払額の平均を聞いたところ、「(1万円超)～3万円」28.9%、「(3万円超)～5万円」27.4%、「(5万円超)～10万円」27.0%となり、平均は5万5992円(グラフ)。34歳以下は「(1万円超)～3万円」、35歳以上は「(5万円超)～10万円」が最も多かった。また、年代が上がるほど平均額が高くなり、20代では5万4463円、30～34歳では5万5937円、35歳以上では5万6770円となった。

【クレジットカードの便利な点・メリットを感じる点】

クレジットカードを持っている人のみ回答、フリーアンサーのキーワードをカウント(上位5位)

「現金」(113件) / 「ポイント」(101件) / 「ない」(77件) / 「たまる」(69件) / 「持ち歩く」(55件)

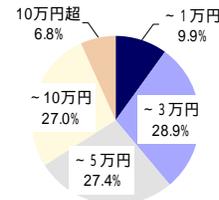
【クレジットカードについて不便だと思うこと・疑問に思うこと】

全員回答、フリーアンサーのキーワードをカウント(上位5位)

「ない」(50件) / 「使う」(34件) / 「使いすぎ」(30件) / 「面倒」(20件) / 「紛失」「不安」(各19件)

(グラフ) <クレジットカードを持っている人> 月々のクレジットカードの支払額の平均

(n=263)



平均: 5万5992円

<回答者プロフィール>

年齢: 20代 21.9%、30～34歳 34.8%、35歳以上 43.2%。平均年齢 33.0歳。
居住地: 東京都 66.1%、千葉県 12.6%、神奈川県 11.0%、埼玉県 10.0%、茨城県 0.3%。
未婚: 未婚 74.5%、既婚 25.5%。
世帯タイプ: 親と同居(独身) 35.4%、一人暮らし 33.8%、夫婦二人暮らし 17.2%、夫婦と子供 6.5%、その他 7.1%。
仕事内容: ほとんど内勤 94.5%、内勤と外勤の半々 4.2%、ほとんど外勤 1.3%。

<調査実施> シティリビング

シティリビング オフィスで働く女性のための情報紙。一流企業で働くOLとのコミュニケーションを最も効率よく実現するためのマルチアプローチを展開しています。

(シティリビングについて詳しくは <http://cityliving.jp/>)

リビングくらしHOW研究所 女性の意識と行動を分析・研究する、リビング新聞グループのマーケティングカンパニーです。あらゆる消費の中心に存在する女性生活者と、より深く、効果的なコミュニケーションを実現するための情報を発信しています。

ウェブサイト <http://www.kurashihow.co.jp>

問い合わせ TEL03-5216-9420 FAX03-5216-9430